

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 総合病院小児科の移行期医療に関する後ろ向き観察研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 吉村歩 (小児科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：2024年2月13日～2027年3月31日

目的：一般に、小児患者が思春期を迎えると、受診先は小児科から成人科へと移行します。この研究では、中学校を卒業する頃の慢性疾患患者がどのように成人期の医療に移行するか、その移行期医療の過程を調査し、分析します。移行期医療の現状や課題が明らかになり、スムーズに医療を受けられるようにするための改善策を考える手がかりを得られることが期待できます。

方法：特に、中学3年生の慢性疾患の患者さんを対象に、彼らが中学校卒業後にどのように医療を受けているかを包括的に調査し、その結果を分析します。

■ 対象となる患者さん

1991年4月2日から2008年4月1日までの間に出生された方で、当院小児科またはおおぞら小児科または小児神経科への受診歴がある方。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患名、中学校卒業後の診療継続の必要性、成人科に移行する場合の移行先(当院成人科、他院総合病院、他院開業医)等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

小児科 吉村歩

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971